



# 防災だより

(発行元) 愛南町消防本部防災対策課 Tel.72-0131



## 6月は土砂災害防止月間です。日頃の備えと早めの避難を心がけましょう

土砂災害とは、大雨や地震で山や崖が崩れたり、水と混じりあった土や石が川から流れ出たりすることによって、家や田畑や道路を壊し、人の命まで奪ってしまう自然災害です。

### ●土砂災害から命を守るために

#### 1 日頃から住んでいる地域の危険度を把握する

普段からご自分の家が土砂災害の恐れのある地区にあるかどうか、愛南町総合防災マップや愛南町または愛媛県のホームページなどで確認しましょう。

避難の際に、どこにどのように逃げるのか、避難場所や避難経路を確認しましょう。また、緊急避難時持出用品セットを準備しておきましょう。



#### 2 雨が降り出したら気象情報に注意

雨が降り出したら、「土砂災害警戒情報」「大雨警報」「大雨注意報」の発表などの気象情報に注意しましょう。

土砂災害の危険度が高まっている詳細な範囲については、気象庁が公表している土砂災害の危険度分布(キキクル)で確認することができます。



(気象庁キキクルQRコード)



#### 3 豪雨になる前に早めの避難行動を

お年寄りや障がいのある人など避難に時間がかかる人や、夜中に大雨が想定される場合は、警戒レベル3の高齢者等避難が発令されたタイミング等で早めに避難することがより安全です。避難情報の発令がなくても危険を感じたら自主避難をお願いします。

浸水などで避難場所への避難が困難なときは、近くの頑丈な建物の2階以上や、家の中でより安全な場所(がけから離れた部屋や2階など)に移動しましょう。



土砂災害から身を守るためには、防災情報を正しく理解し、避難場所や避難経路をあらかじめ確認するなど「日頃の備え」と、雨量情報や土砂災害の前兆現象などに注意し「早めの避難」を心がけることが大切です！